

広島県感染症発生動向月報

[広島県感染症予防研究調査会]
(令和5年4月解析分)

1 今月のトピックス

院内感染の原因となるバンコマイシン耐性腸球菌による感染症患者が増加しています！！

腸球菌は人の体の中にいる常在菌で、バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）感染症は、抗菌薬のバンコマイシンに対し耐性を獲得した腸球菌による感染症です。

VRE は、一般の腸球菌と同様に、健康な人にはほとんど無害ですが、手術後や免疫力の低下した患者などには、感染症を引き起こす場合があります。その際、多くの抗菌薬が効かないため、重篤化することがあり、医療現場では特に注意が必要です。

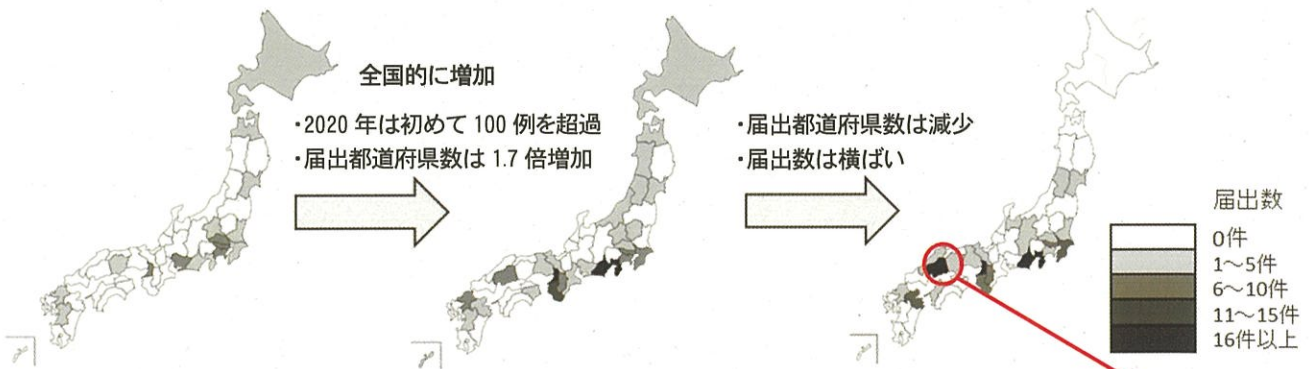
院内感染が発生すると、入院患者の受入れが制限されたり、転院などを介して他の医療機関に VRE が拡散し、地域の医療体制にも大きな影響を及ぼします。

全国の状況(VRE 感染症届出数)

2013年(55件)
都道府県数:15

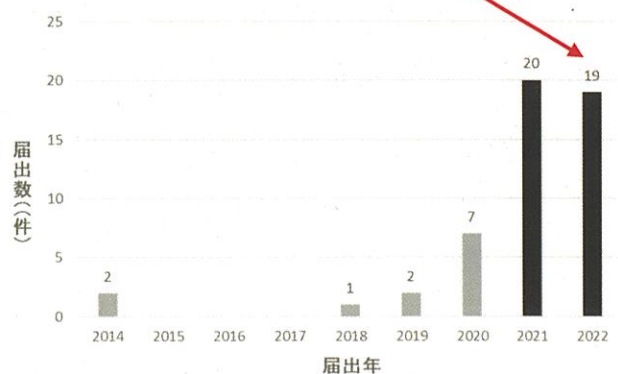
2020年(136件)
都道府県数:26

2022年(131件)
都道府県数:21



[広島県 感染症発生状況](#) [検索](#)

広島県の届出数は、2019年まで年間2件以下を推移していましたが、2021年は20件、2022年は19件と増加しています。これらは複数の医療機関で届出があったものですが、菌種が異なる等、関連性については判明しておりません。今後の発生にも注意が必要です。



広島県の状況(VRE 感染症届出数)

check 予防のポイント

医療機関における VRE 対策には、隔離予防策（スクリーニング検査と個室隔離）と接触感染予防策が有効です。トイレが感染源の一つになることがあるため、トイレを含めたドアノブ、手すりなど、触れる場所の消毒により院内環境を清潔に保つとともに、手指衛生を含む標準予防策を徹底しましょう。

2 疾患別定点情報 【速報値】

(1) 定点把握(週報)五類感染症

令和 5年 3月分(令和5年3月6日～令和5年4月2日:4週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	4,351	9.48	2.16	↗	10	ヘルパンギーナ	19	0.07	0.02	↗
2	RSウイルス感染症	83	0.29	0.27	↗	11	流行性耳下腺炎	7	0.02	0.09	
3	咽頭結膜熱	80	0.28	0.30	↗	12	急性出血性結膜炎	1	0.01	0.01	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	132	0.46	1.27	↗	13	流行性角結膜炎	24	0.32	0.42	↗
5	感染性胃腸炎	1,345	4.67	5.56	↘	14	細菌性髄膜炎	1	0.01	0.00	
6	水痘	19	0.07	0.15	↗	15	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	手足口病	5	0.02	0.07		16	マイコプラズマ肺炎	1	0.01	0.06	
8	伝染性紅斑	2	0.01	0.09		17	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	59	0.20	0.30	→	18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	1.82	

(2) 定点把握(月報)五類感染症

令和 5年 3月分(3月 1日～3月 31日)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
19	性器クラミジア感染症	74	3.22	3.06	↗	23	メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	67	3.19	3.14	→
20	性器ヘルペスウイルス感染症	18	0.78	0.94	↘	24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3	0.14	0.13	
21	尖圭コンジローマ	14	0.61	0.69	↗	25	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0.00	0.04	
22	淋菌感染症	31	1.35	1.03	↗						

※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当たり)

※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

発生記号(前月と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

急増減疾患!!(定点当たり前月比2倍以上増減)

○急増疾患 なし
○急減疾患 なし

定点把握対象の五類感染症(週報対象18疾患,月報対象7疾患)について,県内178の定点医療機関からの報告を集計し,作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
対象疾病No.	1	1～11	12, 13	19～22	14～18, 23～25	
定点数	43	72	19	23	21	178

3 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類等感染症発生状況

【速報値】

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	31	結核(31)〔広島市保健所(12),呉市保健所(1),福山市保健所(7),西部保健所(5),東部保健所(5),北部保健所(1)〕
三類	6	腸管出血性大腸菌感染症(6)〔広島市保健所(4),西部保健所(1),西部東保健所(1)〕
四類	3	E型肝炎(1)〔福山市保健所(1)〕 レジオネラ症(2)〔広島市保健所(1),東部保健所(1)〕
五類	47	急性脳炎(1)〔西部東保健所(1)〕 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(1)〔東部保健所(1)〕 クロイツフェルト・ヤコブ病(1)〔広島市保健所(1)〕 バンコマイシン耐性腸球菌感染症(4)〔広島市保健所(3),西部保健所(1)〕 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)〔広島市保健所(1)〕 侵襲性肺炎球菌感染症(2)〔広島市保健所(1),福山市保健所(1)〕 水痘(2)〔福山市保健所(1),東部保健所(1)〕 百日咳(1)〔西部保健所(1)〕 梅毒(34)〔広島市保健所(20),呉市保健所(1),福山市保健所(9),西部保健所(3),東部保健所(1)〕
新型インフルエンザ等感染症	8,250	新型コロナウイルス感染症(8,250)〔広島市保健所(3,340),呉市保健所(366),福山市保健所(1,570),西部保健所(904),西部東保健所(694),東部保健所(1,013),北保健所(363)〕